

東京医学会

東京医学会 第 回集会

日時：平成 19 年 12 月 4 日（火） 17:00~18:00

場所：医学部教育研究棟 11 階 分子病理学ミーティングルーム

演者： **Kaori Stansbury** 博士

(所属) University of Pennsylvania (U.S.A.)

演題： **Control of lung vascular development by transcription factor Prx1**

紹介： 肺血管は、肺が血液ガス交換をするための臓器であることから、個体発生においても重要な役割を果たしますが、その発生機構には未解明な部分が多く残されています。Stansbury 先生は分化過程の血管内皮細胞において発現するホメオボックス因子 Prx1 の肺血管発生における役割を遺伝子欠損マウスなどを用いて検討し、Prx1 により発現が誘導される tenascin-C（細胞外マトリックス）が血管ネットワーク形成に重要な役割を果たすことを明らかにしました。本セミナーでは、肺血管発生における TGF- β スーパーファミリーシグナルの役割という最新の知見を含めてお話しいただく予定です。今回は博士のお話が聞ける貴重な機会ですので、多数の先生方の御来聴をお待ちしております。

主催：東京医学会

共催：分子病理学 教室

グローバル COE プログラム

「生体シグナルを基盤とする統合生命学」